

R4 後期 子どもアンケート 項目別集計結果

| 児童の様子 | | 割合(%) (上 R4. 12 下 R4. 7) | | | | | 分析 |
|-------|------------|--------------------------|------|------|------|-----|--|
| | | 4 | 3.0 | 2 | 1 | 平均値 | |
| 1 | 学校楽しい | 52.3 | 36.3 | 7.2 | 4.2 | 3.4 | ○多くの児童が楽しく元気よく学校生活を送っているが、心配事等を抱えている児童もいる。 |
| | | 55.3 | 34.8 | 7.6 | 2.3 | 3.4 | |
| 2 | みんなで活動楽しい | 61.4 | 32.0 | 4.6 | 2.0 | 3.5 | ○7月と変わらず授業に前向きに取り組み、学習に前向きでなかつた児童が減りつつある。 |
| | | 64.3 | 29.2 | 4.9 | 1.7 | 3.6 | |
| 3 | 授業に進んで参加 | 51.9 | 35.4 | 11.1 | 1.6 | 3.4 | ○外で遊ぼうとする児童が増え、仲間とのかかわりも増えてきている。 |
| | | 52.4 | 33.8 | 11.8 | 1.9 | 3.4 | |
| 4 | 授業がわかる | 58.3 | 33.7 | 6.9 | 1.0 | 3.5 | ○「できた・わかった」と実感できる児童が増えてきている。理解しようという意欲が高まっている。 |
| | | 56.9 | 36.5 | 5.3 | 1.3 | 3.5 | |
| 5 | さきがけあいさつ | 40.0 | 39.2 | 16.7 | 4.0 | 3.2 | ○お手伝いを頑張っている児童が多くなってきている。学校では係活動をがんばっている。 |
| | | 44.5 | 35.2 | 15.0 | 5.3 | 3.2 | |
| 6 | 仲良くいじめゼロ | 79.0 | 17.8 | 1.8 | 1.4 | 3.7 | ○「いい命いじめゼロの日」や児童会の「ぱかぽか言葉運動」により、互いを大切にする気持ちが育まれている。トラブルがあつても即対応をしてきた成果といえる。しかし、7月と変わらず、悲しい思いをしている児童もある。個への対応を丁寧にするだけでなく、教育的予防にも力を入れたい。 |
| | | 76.7 | 18.8 | 2.3 | 2.1 | 3.7 | |
| 7 | 外で元気に遊ぶ | 64.6 | 20.5 | 12.1 | 2.8 | 3.5 | |
| | | 57.7 | 25.8 | 13.5 | 3.0 | 3.4 | |
| 8 | 黙って掃除 | 60.2 | 31.3 | 6.4 | 2.2 | 3.5 | |
| | | 63.5 | 28.7 | 5.9 | 1.9 | 3.5 | |
| 9 | 聞く姿勢 | 63.0 | 34.0 | 2.4 | 0.6 | 3.6 | ○規範意識は低くはないが、集団生活のきまりやなぜ守らなければならないのかを考えて行動ができるようにしていきたい。 |
| | | 63.8 | 30.9 | 3.8 | 1.5 | 3.6 | |
| 10 | 進んで発表 | 34.5 | 30.3 | 25.5 | 9.8 | 2.9 | ●挨拶は相手がしてくれればできるが、自分からはできない。まず、自分から挑戦する気持ちが弱い。 |
| | | 36.4 | 33.4 | 22.4 | 7.8 | 3.0 | |
| 11 | きまりを守る | 61.4 | 33.8 | 4.0 | 0.8 | 3.6 | ●清掃活動はやっているが、私語があり、学校を美しくしようという気持ちが弱くなっている。 |
| | | 65.8 | 30.2 | 2.5 | 1.5 | 3.6 | |
| 12 | 整理整頓 | 47.8 | 37.3 | 11.2 | 3.8 | 3.3 | ●学校では「朝読書」の時間やschool e-libraryを位置付けているが、家庭で読むことが少なくなってきた。習い事など忙しい児童も多い。一方、ゲームなどに夢中になっている児童もいる。メディアダウンを啓発していく必要がある。 |
| | | 50.4 | 37.1 | 9.7 | 2.7 | 3.4 | |
| 13 | 家で読書 | 36.1 | 25.9 | 21.9 | 16.1 | 2.8 | |
| | | 42.5 | 25.7 | 17.1 | 14.7 | 3.0 | |
| 14 | 家庭学習 | 72.7 | 19.4 | 6.4 | 1.6 | 3.6 | |
| | | 75.3 | 19.2 | 4.2 | 1.3 | 3.7 | |
| 15 | お手伝い | 45.0 | 24.7 | 15.1 | 15.1 | 3.0 | |
| | | 44.4 | 27.0 | 13.6 | 15.1 | 3.0 | |
| 16 | 早寝早起き朝ご飯 | 63.2 | 24.1 | 9.9 | 2.8 | 3.5 | |
| | | 62.9 | 28.0 | 6.6 | 2.5 | 3.5 | |
| 17 | 自己肯定感 | 47.1 | 36.0 | 8.2 | 8.7 | 3.2 | ○前向きに取り組み、自分の可能性を信じて取り組んでいる児童が多い。特に、仲間からの賞賛が励みになっている。 |
| | | 47.6 | 34.5 | 10.8 | 7.2 | 3.2 | |
| 18 | 仲間からの承認 | 68.4 | 21.3 | 5.2 | 5.2 | 3.5 | ○以前は、挑戦することをあきらめてた児童も、やろうとしている。しかし、「2・1」の評価をしている児童もいることから、具体的な目標を立て、スマールステップで取り組むなど、個に応じた取り組み方を提示する必要がある。 |
| | | 60.4 | 29.9 | 6.6 | 3.2 | 3.5 | |
| 19 | おそれず挑戦(自立) | 49.5 | 36.6 | 10.9 | 3.0 | 3.3 | |
| | | 48.6 | 35.3 | 12.7 | 3.4 | 3.3 | |
| 20 | おりあい(共生力) | 61.2 | 33.2 | 4.4 | 1.2 | 3.5 | |
| | | 61.9 | 31.6 | 5.1 | 1.5 | 3.5 | |
| 21 | 教科担任制 | 61.6 | 28.8 | 5.8 | 3.8 | 3.5 | ○教科担任制により、専門的な指導を受けることに満足感を得たり、いろいろな教師とかかわったりするようになった。 |
| | | 64.7 | 27.1 | 4.3 | 3.9 | 3.5 | ●担任ではないが故、気を抜いたり、気持ちを分かつてもらえてないと感じたりしている児童もいる。 |

R4 後期 保護者アンケート結果・分析

| お子さんの様子 学習・くらし | | 割合(%) (上 R4. 12 下 R4. 7) | | | | | 分析 |
|----------------|---------------------------------|--------------------------|------|------|-----|------|--|
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 平均値 | |
| 1 | お子さんは楽しく学校に通っていますか。 | 50.8 | 42.5 | 5.3 | 1.4 | 3.43 | ○多くの児童が楽しく学校生活を送っている。 |
| | | 48.7 | 46.0 | 4.6 | 0.7 | 3.43 | ○挨拶がだんだんできるようになってきている。さきがけ挨拶がもっとできるとよい。 |
| 2 | お子さんは気持ちのよいあいさつができますか。 | 22.8 | 53.0 | 23.3 | 0.9 | 2.98 | ○仲間との関わりがよりもてるようになってきている。 |
| | | 21.1 | 57.6 | 19.7 | 1.7 | 2.98 | ●学ぶことに楽しさを感じられる学習を進めていく必要がある。 |
| 3 | お子さんは自他の命を大切にし、助け合って生活できますか。 | 45.7 | 52.2 | 2.1 | 0.0 | 3.44 | ●家庭での読書時間を増やす必要がある。 |
| | | 40.0 | 58.0 | 1.9 | 0.0 | 3.38 | ●お手伝いをする児童は増えているが、全体としては、進んで取り組む姿が増えるとよい。 |
| 4 | お子さんは学習に意欲的に取り組んでいますか。 | 24.5 | 56.6 | 17.3 | 1.6 | 3.04 | ●お手伝いをする児童は増えているが、全体としては、進んで取り組む姿が増えるとよい。 |
| | | 23.5 | 55.6 | 19.2 | 1.7 | 3.01 | |
| 5 | お子さんは本に親しみ、進んで読書していますか。 | 29.3 | 30.2 | 34.0 | 6.5 | 2.82 | |
| | | 31.5 | 35.1 | 27.9 | 5.5 | 2.93 | |
| 6 | お子さんは進んで家の手伝いや仕事を行っていますか。 | 19.8 | 38.5 | 38.0 | 3.7 | 2.74 | |
| | | 18.8 | 43.3 | 33.7 | 4.3 | 2.76 | |
| 7 | お子さんは進んで体を動かし、体力の向上を図っていますか。 | 39.0 | 34.8 | 23.2 | 3.0 | 3.10 | |
| | | 38.2 | 35.8 | 24.0 | 1.9 | 3.10 | |
| 多治見市共通事項自己肯定感 | | 割合(%) (上 R4. 12 下 R4. 7) | | | | | 分析 |
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 平均値 | |
| 8 | お子さんは失敗を恐れないで挑戦していますか。 | 13.4 | 56.0 | 28.3 | 2.3 | 2.80 | ○仲間とうまく関わるようになり、自分に自信をもって生活をしていることが伝わっている。 |
| | | 15.9 | 50.1 | 32.0 | 1.9 | 2.80 | ●一人一人の目標達成に向けて努力する過程で、個の課題や人とのかかわりが増えたことで問題等に直面している。そのため、迷いや葛藤が生まれている。 |
| 9 | お子さんはちがう立場や考えを理解し、折り合おうとしていますか。 | 23.7 | 64.3 | 11.1 | 0.9 | 3.11 | |
| | | 24.0 | 61.6 | 13.7 | 0.7 | 3.09 | |
| 10 | お子さんは仲間が自分の良さをわかってくれると感じていますか。 | 24.2 | 63.3 | 11.5 | 0.9 | 3.11 | |
| | | 18.5 | 69.2 | 11.5 | 0.7 | 3.06 | |
| 11 | お子さんは自分にはよいところがあると感じていますか。 | 28.7 | 60.9 | 9.7 | 0.7 | 3.18 | |
| | | 25.0 | 63.5 | 11.1 | 0.5 | 3.13 | |
| 教職員・環境の様子 | | 割合(%) (上 R4. 12 下 R4. 7) | | | | | 分析 |
| | | 4 | 3 | 2 | 1 | 平均値 | |
| 12 | 教職員は明るい態度で勤務し、児童理解に努めていますか。 | 50.5 | 46.3 | 3.2 | 0.0 | 3.47 | ○教職員の態度や児童に接する姿、教育活動について、肯定的にとらえている保護者が多い。 |
| | | 45.5 | 50.8 | 2.9 | 0.7 | 3.41 | ○家庭と学校の連携がより円滑になってきている。 |
| 13 | 教職員は保護者に誠実な態度で接していますか。 | 55.3 | 42.1 | 2.5 | 0.0 | 3.53 | ○OHPの更新等で学校の様子がよく伝わっている。 |
| | | 45.9 | 50.0 | 3.4 | 0.7 | 3.41 | ●学校の教育目標の柱について、教職員の努力を認めている。しかし、「だいたい=3」が多いことから、課題もある。今後は現状維持でとどまらず、もっと高い目標や個に合った指導を行う必要がある。 |
| 14 | 教職員は児童が「考え方の子」となるよう努めていますか。 | 38.7 | 54.6 | 6.2 | 0.5 | 3.32 | |
| | | 32.4 | 61.0 | 6.6 | 0.0 | 3.26 | |
| 15 | 教職員は児童が「はげましあう子」となるよう努めていますか。 | 38.2 | 55.9 | 5.4 | 0.5 | 3.32 | |
| | | 35.3 | 56.6 | 8.1 | 0.0 | 3.27 | |
| 16 | 教職員は児童が「きたえる子」となるよう努めていますか。 | 34.1 | 59.0 | 6.4 | 0.5 | 3.27 | |
| | | 29.1 | 62.1 | 8.8 | 0.0 | 3.20 | |
| 17 | 学校は学校生活の様子を保護者に分かりやすく伝えていますか。 | 41.0 | 50.9 | 7.4 | 0.7 | 3.32 | |
| | | 32.9 | 55.3 | 11.1 | 0.7 | 3.20 | |

<ご意見 記述>

【日頃の教育活動について】

- 楽しく学校に行けているので、嬉しく思います。
- 何かあればいつでも電話をかけてくださり感謝しています。子どもたちは学校での様子を細かく話してくれて安心して学校に通わせられています。いつもありがとうございます。
- いつもお世話になりありがとうございます。学校生活を楽しく過ごせているので感謝しています。
- どんなことも自分で気付いてわかるように指導してくださっているようで、そんな指導方針に安心します。懇談時にも子どもの様子を詳しく教えてくださり、よく見てくださっていると感じました。いつもありがとうございます。
- いつもありがとうございます。いつも子どもたちの為にご尽力頂いてありがとうございます。
- (多数)
- 先生にはいつも本当に助けられています。ありがとうございます。
- 子どもの心配なところを個別に話をしてくれたり、できた事を褒めてやる気を出してくれたりと柔軟な対応をしてもらえて、保護者としてとても安心して学校に通わせることができています。
- 子どもたちもコロナにもどかしさを感じながらも楽しく過ごせている事が感じられます。コロナもあり、先生方も工夫されながら色々と取り組んでいただいていると感じています。日々ご指導ありがとうございます。
- いつも学校に楽しく通っていて、帰って来てからも学校での楽しかった話をしてくれるで安心しています。いつも担任の先生が、優しく厳しく指導してくださり、感謝しています。
- いつもお世話になっております。この時期だとコロナ禍であっても、評価できるほど先生のことも分かるので、答えやすいです。担当の先生は非常に細やかに気を配ってくださっている様に感じます。感謝しております。
- コロナ過の中、各学年の行事が無事に済んでいき良かったなと思います。後は冬休みを乗り越え、この調子で無事に卒業式を迎える事を願っています。家族の体調不良で学校を休むことを悲しむぐらい、楽しく学校生活を送っています。いつもありがとうございます。
- 毎日楽しく通えています。当たり前のようですが、とても大切で重要なことだと思います。そういった環境を整えていただきありがとうございます。
- 男の子なので、あんまり話をしませんが、違うクラスの子と仲が良いのですが、心配していた修学旅行も楽しかった一と帰ってきたことがとても嬉しかったです。
- あまり学校で起こったことを話してくれません。結構我慢強い、頑固なため、学校でやられたこともあまり話をしません。お友達の差別は全くしていませんが、うちの子が何かしていれば、教えていただきたいと思います。
- 満足いく学校教育であると感じています。学校側への不満も特になく子どもも楽しく学校へ通えています。
- 時々困ったこともあるようですが、先生やお友達にも恵まれ楽しく過ごせているようです。いつもありがとうございます。
- 給食も美味しいですが、先生の作るおにぎりが特別に美味しいそうです。子どもの食が進むよう工夫してくださり、ありがとうございます。学校の様子を楽しく話してくれます。
- 学校から帰ってくると毎日学校であった楽しい話をしてくれます。お友達や先生の楽しい話がたくさん聞けて嬉しいです。学校を休んでしまった時も先生の優しい言葉が私も嬉しかったです。毎日先生の明るい声で元気になるそうです。自主学習のノートに先生が嬉しい言葉を書いてくれ

たー！と見せてくれます。もうすぐ小学校生活も終わりですが、素敵な学校生活が毎日おくれていることが嬉しいです。いつもありがとうございます。

○子ども達の些細な変化に気付き対応していただき、日々感謝しています。子どもたちの気持ちに寄り添おうとしてくださっている先生方の気持ちが子どもの日々の姿から伝わってきますので、安心してお任せしています。

○いつも親子でお世話になっております。息子のトラブルで毎回先生方にもご迷惑をおかけして、申し訳ありません。

○学校に通うことの楽しさが子どもから伝わってきます。子どもを通して、学級運営など工夫して頂いていることが伝わってきます。ありがとうございます。

○いつも先生方が温かくご指導してくださり、自信をつけてきているように思います。とても安心して学校に送り出せていることを、本当に感謝しています。授業の雰囲気など細かくはわかりませんが、高学年に向けて集中できる環境が整つてくると嬉しいです。

○プライドが高く、失敗することを嫌ううちの子を上手に励ましながら見守って下さり、本当に感謝しています。おかげで自信を持って举手をすることができるようになりました。

●子どもは学校自体は嫌がっていませんが、給食が食べられず休み時間が少なくなった。○○君がまだできていないからそれ(予定に書いてある内容の授業)はまだやってない。という事を言うので子どもの不安や不満に繋がるとそのうち学校自体が嫌になるのではと心配になります。子どもから聞く事しかないので学校側と多少の食い違いはあるとは思いますが子どもはこう受け取っていると思っていただければと思います。

●旗当番で登校の様子を見ていますが、自分からあいさつできる子が少ないように感じます。

* 溫かいお言葉ありがとうございます。子どもたちの生き生きとした姿は、保護者の皆様のご協力とご理解のおかげであります。頂いたお言葉で、今後の指導力向上につなげていくことができます。

*「さきがけあいさつ」を合い言葉に挨拶を通して絆作りに努めています。課題はありますが、今後も積極的に取り組んでいきます。ご家庭でも学校でも挨拶でいっぱいになるようにしてきたいと思います。

【学習 ICT】

○いつも、お世話になっております。寄り添い子どもの意見を聞いて頂きありがとうございます。先生が大好きで、学校に楽しく通えていること、本当に感謝しています。わが子は、国語や算数などの学習があまり好きではないようですが、先生の励ましもあり、少しずつ、学習に前向きに、楽しみながら自分から取り組むようになってきていて、ありがとうございます。一年生は、まだまだ幼いですし、一人ひとりにとても手がかかると思いますが、これからもよろしくお願いいいたします。

○タブレットを効率よく使用している点が良いと思います。コロナ禍ではありますが、子どもによりよい経験をと、工夫しながら教育活動をされているので感謝しております。

○学校から帰ってきてからすぐ宿題に取り組み、ノートを綺麗に書くんだ！と自分から取り組んでいる姿に最近成長を感じています。勉強はできる方ではないですが、とても考え方はポジティブなので学校の環境がとても良いんだだと感じています。毎日お友達が優しくしてくれた話やおもしろい話をしてくれる所以安心します。毎日の宿題で漢字、算数、自主学習があるのに先生がしっかりノートを見てくれるのですごいなと思っています。いつもありがとうございます。

○毎日忙しい中、宿題のチェックをして頂きありがとうございます。先生からのコメントが嬉しいのか見せてくれる時があります。

●先日リモート授業を受ける機会があり、授業を拝見させていただきました。日頃から子どもから、授業の様子を聞いていましたが、クラスの数名の子が立ち歩き、私語がひどいことで、授業が中断されるなど、想像していた以上の現状に驚きを感じました。真面目に授業を受けようとしている子がこれではあまりにも可哀想だと感じました。何か対策を取っていただきたいです。

●先生の話を子どもが理解できていないまま話が進み、子どもの話を聞く限り授業の進み具合や内容に1組と2組でバラつきが目立つと思います。

●モノグサアプリを子どもが使っているのを見ましたが、漢字が明らかに間違っているのに、赤くなつてなかつたため、子どもが間違つて覚えました(まだ学校で習つてない漢字)。漢字は使わない方がいいのでは?

●宿題についてですが、すぐに終わる宿題だったり、学校で終わらせてきて宿題が無い日もあったり、息子は宿題が終わればそれ以外の学習をしないので、宿題の量をもう少し多くして欲しいです。

●iPadですが動画を見たり、ゲームや音楽を聞いたりする機能を出来なくして欲しいです。家に帰つてもずっと動画やゲームをやつたり音楽を聞いたりして困ります。持ち帰りを無くして欲しいぐらいです。

●デジタル端末で調べる学習について

タブレットで検索してすぐに答えが出る状況は調べていることにならないと思います。

自分が調べたいと思う分野に関する幾つかの本があるとして、多方面から自分の興味がある分野をまた考える、文章を構成する、そういう煩わしさを経験するのも学習の1つではないでしょうか。図書室、図書館で調べる組とデジタルで調べる組で分けて比較するのも一案ではないでしょうか。

●デジタル教科書の段階的導入について

スクリーンタイムが長くなると肥満や睡眠障害が増え成績が低下する。米国では教科書のデジタル化がうまくいかず紙の教科書に戻した学校が多い。IT企業などが集まるシリコンバレーでは、住民がICT化の弊害をよく知つており、多くの親が我が子をICT化の進んだハイテクな学校ではなく、ローテクな学校に通わせている。通信環境のトラブルや機器への故障への対応などで費用が高くなっている。

(2022年9月6日 読売新聞 デジタルスクリーン症候群)

上記に対して日本は、英語、算数と段階的にデジタル教科書の導入が検討されています。

子どもたちに今一度、デジタル端末のメリットデメリットをきちんと説明しているのか気になります。(母子家庭にとっては通信環境を整え、電気代も家庭でもつというのも万人受けではなく、解せないといつていきました) 敢えて連絡帳をタブレットで確認させる意味もわからないし、緊急時に役に立つのはありがたいのですが、万事子どもたちにとって便利なのは何の学習にもならないと思います。

●音読について

音読は宿題として残してほしいです。日記が毎日の宿題ではなくなつた昨今、自分の言葉で表現することがなく、たまに宿題ででると句読点の位置等、チグハグすぎて何とも如何ともしがたい気持ちになります。感性を磨く、他者に想いを馳せる、文脈の流れをつかむことができるのは音読ならではと思います。

- 次の日の連絡がタブレットに送られてきますが、連絡がなかなか届かない事があり、宿題を始めることができず困りました。自分で責任をもって連絡帳にメモをとることも大切ではないかと思います。(連絡帳を書かなくても、自分でタブレットを使い写真を撮ってもいいかもしれません。)
- 低学年は、高学年の本を借りられないそうですが、読書好きな児童のためにも借りられるようにしてほしいです。
- 教科担任制で専門的な学習ができるることは有り難いですが、どの子も楽しく学べるような工夫をしていただきたい。(英語がある日は気分よく登校できないようです)
- 次の日の予定を連絡帳に書く方法に戻してほしい。宿題の確認前に iPad で動画やネットを見てすぐに始められない事、連絡帳に書く事で字を覚えていたり、翌日の予定も記憶できたりするので。
- もう一度タブレットの使用時のルールを子どもたちに再確認させていただきたいです。慣れてくると、ルールを守れない子ができているように感じます。

*タブレットを使うことで学習に広がりができてきました。どのように活用をしているのか、どのような効果が上がっているのかを保護者の方にお伝えできるように努力していきたいと思います。参観日では、タブレットを活用した学習を公開するように予定しています。

*タブレットによる学習予定の配信ですが、第一回でも同じご意見を頂いています。iPad の使用によりメリットデメリットがあることが分かりました。持ち物や行事、下校時刻など子どもたちは直接関わる内容だからこそ、本人が予定をきちんと把握することが大切です。そのことをふまえ、また、保護者の方にもきちんと伝わるように検討をしていきます。

*タブレット等を活用する新しい学習方法もありますが、これまで続けてきた「音読」「書き取り」「計算」の学習も宿題等で取り入れていく方向です。デジタル学習のメリットデメリットを整理し、教育課程を編制していきます。

*授業中の私語、離席等はまわりの子どもたちだけでなく、本人の学びを止めてしまうことになります。学習規律の徹底を担任を中心にしていくことや、他の職員で支援を行うことで、学習がきちんと成立するようにしていきます。

*タブレットの使用ルールについては、もう一度確認します。どうしても守れない場合は、保護者の方とご相談をさせて頂きます。また、自宅に帰ってからの使用方法等がよくない場合は、家庭でも指導をお願いします。

*「Monoxer」アプリについては、保護者・職員アンケートや実績をもとに導入の検討を行います。実施するときは改めてお知らせをします。

【生徒指導 教育相談】

- 先生には学校でトラブルになったりすることがあると連絡を頂き、その都度対応して頂いています。ありがとうございます。
- 困ったことが、あった時に担任の先生に相談させて頂きました。しっかり話を聞いてくださいり、対応して頂けて安心しました。ありがとうございました。毎日、楽しく学校に通えています。先生方、いつもありがとうございます。
- 私の子どもに対する悩みを聞いてくださったり、アドバイスをしてくださったり、私自身の気持ちが楽になったことがあります。ありがとうございます。
- 子どもが不安に思っていることを先生が理解してくれてその日に手紙や電話をいただけて相談にのってもらうことができ、いつも感謝しています。
- 集団としてではなく、個人として尊重して指導して頂き、感謝しています。

○いつも息子の為に柔軟に配慮して頂き、ありがとうございます。おかげさまで楽しく学校に通えています。

給食も週4ペースで食べられるようになってきました。勉強もできる時間が増え、集中力の持続時間も上がってきました。相談室の先生には本当にお世話になり、感謝してもしきれません。色々な先生方に支えられて、自分のペースで頑張る事ができるんだと思います。ありがとうございます。

○子ども自身が友たちとのコミュニケーション能力がまだまだ低くトラブルもあると思うが、先生がしっかりと子どもに考えさせて成長させてください。何かあれば先生が直接ご連絡くださるのでありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

○クラスのお友達から心ない暴言で悩んでいると子どもから相談を受け、担任の先生に相談。次の日、子どもとお友達と担任の先生と話し合いの場を作ってもらい解決。迅速な対応して頂きとても嬉しく思って居ます。今では楽しく学校生活を送っています。ありがとうございます。

○毎日、先生からのタブレットへの連絡、学校との繋がりを感じられて、とても感謝しています。お忙しい中、ありがとうございます。

○勉強のことや生活で何かあればすぐに対応してもらって安心しています。

●友達関係が、とても薄っぺらいように感じます。些細な事で、すぐ縁を切られたり平気で体の気にしている事を言われたり…とても、悲しいです。滝呂小のスローガンである「ぽかぽか言葉」が言い合える子たちが もっと増えると良いなあと思います。

*トラブルは無いのが一番です。しかし、関わりが増えるほど生じます。小学校時代にいろいろな人と関わり、問題解決の力を育んでいきたいと考えています。一人一人の思いに寄り添い、自己肯定感が高まるようにしてきたいです。また、未然防止にも努めています。

*問題解決をするためには、子どもたちからじっくり事実や思いを聞き取る時間が必要です。限られた時間の中で話をしていくため、少し時間がかかる場合もあります。特に事情が直接聞き取れない場合は、休みをまたぐこともあります。できるだけ、早期解決をめざし、取り組んでいきます。

*相手の思いを大事にできる子どもたちが増えていけるように、呼び捨てをしない、ぽかぽか言葉を使う、など言語環境も大事にしていきます。

【情報伝達】

○学校での様子を細かく教えていただけて感謝しています。

○いつもありがとうございます。子どもの頑張る姿を教えていただき、一番気になっていたところでしたので本当に嬉しいです。残り少ないですが、どうぞよろしくお願ひします。

○コロナ療養中には、オンラインや様々な対応をしていただき、療養明けスムーズに学校生活に戻したこと、大変感謝しています。ありがとうございます。

○学校行事の参観機会が減っている中、SNS の配信は普段の学校生活の様子がわかるので有難いです。

○宿泊研修の際は、ホームページを随時更新してくださり、様子がよく分かりました。写真もたくさん載せてくださっていたので、一生懸命取り組む様子も伝わってきました。

○担任の先生からの通信から、子どもたちが今、何を頑張っているのかが分かり、子どもを褒める材料になっています。ありがとうございます。

○H.Pをこまめにアップして下さったおかげで、活動の様子がよく分かり、ありがたく思っております。

す。来年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

●昨年のzoomや今年のWebexのオンラインミーティングのやり方が分からず大変でした。一般的なアプリかもしれません、私はどちらも日常使う事がないので一苦労でした。子どもたちのiPadを使うので、子どもたちが使えるようにしておいてもらったり、teamsでのミーティングにしらえたりするといいかと思います。

●コロナ禍に入って作成された『滝っこさくらTV』をもっと活用してはいかがでしょうか？

学校での活動の様子などをアップしてもらえたなら保護者に伝わる事や見える事も多くなるのではないかと思います。

*以前より、きずなメールやHPにより、保護者の皆様に情報をお伝えすることができるようになりました。情報ツールをうまく使い、子どもたちの様子をお伝えできるようにしていきたいと思います。

*本年度は宿泊研修等の説明会をオンラインで開催させて頂きました。音声が聞き取れないなどトラブルもありました。(設定)今後もオンラインを活用した説明会や授業公開等が考えられます。使用方法について、事前にご連絡をさせて頂くなどしていきます。

【学校行事】

○コロナウィルスが増加する中、無事、自然の家合宿に参加でき、子どもたちが色々な体験ができ、良かったと思います。ありがとうございました。

●自然の家合宿はコロナ流行拡大の中、なんとか実行できたこと大変嬉しく思います。他校では、飯ごう炊飯でご飯だけを炊いて、子どもたちが各自持ち寄ったレトルトカレーをかけて食べたそうです。想い出にもなるし面白いアイデアだなと思いました。参考までに。

2日目の行動では、遊具で遊べなかつたことを残念がっていました。他校で合宿に来ていた子どもたちが遊んでいるのを見たようで、なんで滝呂はダメなのかな…と思ったようです。

●運動会は、コロナのせいではありますが、幼稚園の時の方が、内容が良かったです。

●音楽会を保護者が観覧できるように、もしくは動画配信できるようにして頂きたかったです。

●6年生は二分の一成人式も合唱祭もなく音楽会も昨年ありませんでした。せめて最後の音楽会は観覧可能にはなりませんでしょうか。

*コロナ拡大予防のため、学校行事の運営の仕方が大きく変わってきました。できなくなったこともあります、新しくできるようになったこともあります。保護者の皆様が関わる行事に関しては、PTA本部役員会でも提案をさせていただいている。来年度も、大きな行事に関することはPTA役員会でお話をさせて頂きます。

*運動会の実施方法については、開催時期や練習時間等を考慮して、検討しています。長時間の練習や体育の授業内容や練習時間の短縮、熱中症対策等を考え、今後も午前中開催の方向です。

【教職員について】

○おたよりでクラスの様子が伝わります。あのねノートの課題で毎回先生がコメントをたくさん書いてくれるのを家族で読んでいて子どもも嬉しそうです。休みの日なのにロイロノートを提出すると感想付きでコメントが來るので子どもはとても喜んでいますが、先生の負担は重くないのか少し心配になります。

○担任の先生には、学級通信を発行していただきたり、宿題などの提出物を細部まで見てチェックしてくださいたりするなど、とても根気よくやっていると感じています。小さなこともよく褒めてください、本当にありがとうございます。子どもたちのやる気を上手に引き出していただい

ていると思います。とても安心して通わせています。

- いつも楽しく学校に行っています。担任の先生には子どもが興味ややる気が出るように接してもらい、何でも楽しく興味を持って取り組めています。本当に先生のお陰です。また、学校のちょっとしたことでも連絡して頂き、安心します。いつもありがとうございます。
- 先生方にはお世話になりありがとうございます。また担任の先生に至っては、目を配り細かい所もサポートしてくださって本当に感謝しております。
- 安心して楽しく学校に通うことができているのも、先生が子どもの性格を良く理解して下さっているからだと思います。いつもありがとうございます。
- 細かく学校の様子を伝えてくれて、どういう事に家で対応すればいいかなどよく話しをしてくれて、とてもいい担任に巡り会えたと思います。
- 先生の導きによって、こんなにも良い方向に進むとは、驚くとともに感謝の気持ちでいっぱいです。娘の苦手としていたことを、先生の導きのおかげで克服することができ、まさか学級委員をやってみようと言うとは思いませんでした。感謝しています。ありがとうございます。
- いつも学校全体で息子を支えていただきありがとうございます。特に担任の先生は、本当によく息子のことを見ていてくださって、適切に導いてくださるので安心しています。本当に頭が下がるばかりです。学校で普通になれない息子が、あんなに学校のことが好きなのは、息子の個性を許容してくださる校長先生をはじめ、息子に関わる全ての先生方のおかげだと感じています。彼にとって窮屈なら、きっと学校に行きたくないと言うと思うからです。毎日、楽しそうに元気に家を出でています。ありがとうございます。
- いつも子どもたちをサポートしていただき感謝しています。画一的でなくその場に応じて必要な支援をしてくださっているのがよくわかります。
- コロナ禍において色々気骨の折れる毎日だったとおもいますが、子どもの困りごとにもすぐに対処していただき本当にありがとうございました。

●質問12は明るい態度ではありますが、児童理解ができていません。

13では、以前、電話をいただいた時に 子どもが悲しんでいるのに しかも一切悪くはないのに、いい教材になりましたと言われました。子どもが悲しんでいるその親に教材って言い方は如何なものでしょうか？

14の考え方作り出す子 物凄く言いたいことがあります 詳細は省きます。先生のエゴを子どもたちに押し付ける考え方はありませんし、間違っています。

●双子であるため、同じ学年の別クラスにそれぞれ所属しており、どうしても各々の担任が比較されてしまい…本当に申し訳ないのですが、低学年というまだまだ幼い子どもたちの、もう少し細部まで見ていただけると助かるなあと思っています。宿題の答えに明らかな間違いがあつても指摘されない、忘れ物について指摘していただいているのか謎…と、少しこころもとないです。一度に何十人と相手にする先生がご多忙なのは理解しますが、どうしても比べてしまって…子どもたちからは本当に慕われていて、いい先生なんだなあと思っています。

●子どもが意見を言ったとき、理由も聞かず叱ることはやめていただきたいです。

先生の説明を聞いていなくて質問した時、質問で返し、回答していただけないのもやめていただきたいです。先生の行動を見てお友達も真似をして誰も教えてくれずに泣いて帰ってきました。小学一年生で失敗も多いと思いますが、違う形での指導をお願いします。

- *前期に引き続き、温かい言葉ありがとうございます。今後も、お子さん的心に落ちる指導・支援を心がけていきます。
- *一日で一人一人になかなか声をかけることができないときもありますが、いろいろな手立てでお子さんとつながり認め励ましていきたいと思います。
- *お子さんと教師間で信頼関係がつくれるようにしいくことを大切にしています。しかし、教師の言葉でお子さんがつらい思いや不安を抱えてしまうことはよくないことです。お子さんが納得して一日を終え帰宅できるように、言動に注意を払っていきます。そのようなことがあればすぐにお知らせをお願いします。お子さんが安心して学べる環境作り(言語も含む)に努めます。
- *見届け等の指導方法も学年で確かめ、同じ教育がなされるようにしてきます。

【健康安全について】

○日々の感染対策等、大変感謝しております。

●保健室だよりについて

コロナ禍以降の医学関連本を読むと、感染対策として、免疫力を上げるために、食事、十分な睡眠、うがいや鼻うがいにまで言及していることがあげられていました。去年と同じ内容でもよいのですが、感染を防ぐために、保健室から訴えることの工夫が欲しかったです。

●今ある紙の欠席届けを、タブレットや電話などで欠席連絡できるように検討して頂きたいです。

個人情報や体調など欠席理由が書いてあるものが無事に届くか、うちが預かった時も気にはなっていました。

また風邪症状がある家庭から欠席届けを手渡しされ、子どもがカバンにしまったり預かつたりするのは、大変失礼な考え方で申し訳ないのですが、コロナもあり、預ける方も預かる方も不安があります。

●子どもが濃厚接触になり、その後コロナに感染した際は、学校が忙しそうな朝の時間帯に欠席の電話を入れていいのか悩みました。

●もうそろそろ、健康チェックカードの土日祝日の体温計りを止め、兄弟の内1人だけ風邪を引いた時、健康な方も休ませるのは無しにしてもいいのではないか?

●オンライン授業があることでコロナの濃厚接触者になってしまっても授業が受けられるのは本当にありがたいです。学校内でコロナが出ている時、何かしらの報告がなくなってしまったのでどんな状況かわからず不安になることがあります。

●給食後の歯磨きがコロナでなくなってしまい、再開はいつでしょうか?うがいもしていないようなので、口腔衛生が心配です。多治見中学校は、給食後の歯磨きをずっとしています。市内、学区内でも対応が違うので、本当に感染予防になっているのか…よく分かりません。検討をお願いします。

●マスクの着用についてお願いです。マスクの着用を推奨されていない場合や、本人が苦しいなどの理由で着用できない場合に、児童からマスクをつけるように強要されており困っています。そのような行為をやめさせてください。お願いします。

●花の丘公園と西友の間のバス通りを横切る子どもを何度も見かけます。あの道はカーブもあり、横切るのは本当に危ないと思います。

- * 感染症がなかなか収まりません。学校では、文部科学省のガイドラインをもとに、岐阜県がコロナ感染防止対策マニュアルを設けています。学校はそれらに従って指導をしていますが、地域の実態によってそのとおりにならない場合もあります。(基準等は校長会で確認をしています。)
- * 「with コロナ」といわれるよう、「できない」のではなく、「やれること」を模索していく時期になってきました。健康観察等のやり方については、本校の実態や多治見市の方針に従って行なっていきます。感染症が治まるまでは、現状の方法で実施していきます。
- * 滝呂小学校の屋外に設置している水道は数が限られているため、歯磨きの実施は難しい状態です。(多治見中学校の水道は屋外に多数あります。) また、小学校段階では、特に低学年など、無言で、口を閉じて、時間差を設けて、距離を保ってなどの事項を守ることが難しいと考えます。学校でできない分、家庭での歯磨きを大事にしていただきますようお願いします。
- * 兄弟を通して連絡ができる場合は、欠席届を使用します。一方、「欠席届を通学班の児童に渡す」ことは廃止の方向で検討します。これまで、欠席届を班の集合場所まで持っていくという手間や個人の情報が分かってしまうということがありました。今後はそのようなことを無くします。欠席される場合は「電話」で連絡をお願いします。お子さんの様子など、直接お話をうかがうことも大切にしたいと考えています。また、お電話は7：45以降でお願いします。(それより早い時刻ですと十分対応ができません。)
- * 滝呂地区は住宅地や交通量の多い場所が多くあります。学校では交通安全指導を行なっていますが、ご家庭の協力も必要です。「ヒヤリ！」等の情報があればお知らせをお願いします。ご家庭にも連絡をし、学校・家庭で

【その他】

- 来年度のやまびこ組がどうなるか気になります。
- 学校での様子や友達とのやり取りは判断しかねます。
- 11月の資源回収と町内清掃の日が重なっていると、資源回収に協力したくてもできなかったりします。町内清掃の日は毎年同じですが、重ならないように調整しないのですか？
- 運動場の遊具が増えたら嬉しいです。
- 通知表の評価項目ひとつひとつがあまりにもわかりづらいです。受け取る子ども自身が理解できる表現にしていただきたいです。
- 欠席届は必要か？と思います。近くにあまり子どもがおらず、届けてもらうのも相手の負担に感じて申しわけないと思います。朝わざわざ集合場所に持っていく手間などを考えても、電話で連絡、急ぎのおたよりだけ、先生にポストに入れてもらう方がいいと思います。
- 何回か学校に伝えましたが、朝の班登校の集合時間に毎日遅れてくる子がいます。最近では、寒の中15分も外で待っていました。置いていくことはできないとも思いますが、毎日寒い中待っている子がいるので、なんとか改善してほしい。

- * やまびこ組は存続です。
- * 資源回収の日程等は、多治見中学校と養正小学校と滝呂小学校のPTA役員代表と教頭で行なう会議でも議題にあげてあります。期日をずらしてもどこかの地区と重なってしまうようです。
- * 通知表の評価の観点は大きく3つ、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」です。それを各教科各学年の内容に合わせて詳しくすると文言は長くなってしまいます。通知表は保護者の方にお伝えする文書です。子どもたちには学年の発達の段階に合わせて、内容の説明をするなど工夫を検討します。
- * 通学班の問題等については、各担当が子どもたちを集めて指導をしています。しかし、なかなか改善されない場合もあります。地区委員の皆様のお力を貸していただきながら解決していきたいです。

【アンケートについて】

- 今までで一番アンケートがやりやすいです。
- 13から16は、抽象的で答えられない。（複数）
- 分からぬという選択肢が欲しい。
- 教職員の方と直接接する機会がないので色々な項目に努めているかどうか子どもだけを見ていても分からず判断できないのが正直なところです。
- ①お名前をお願いしますという設問は子どもの名前なのか保護者の名前なのか分からない。②毎回思うのですが教職員が児童に「考え作り出す子」となるよう努めていますか、というような設問が何題かありますが、そもそも学校生活を常に見ているわけではないので、できているもできていないも判断がつきません。しかもどのような指導をされていたら「考え作り出す子」となるようになるのかわからないので答えられない。だから、他の方もですが適当にしか答えられないのでなんの参考にもならないと思います。
- 昨年は学級通信の頻度が多く、子どもの様子が分かりましたが、今年は全然ないので様子も分かりにくいですし、今回のアンケートにも困りました。

*来年度もICTを利用したアンケート方式でいきます。

*アンケートの文言については、具体例を示し、答えていただきやすいようにします。